

様式第 3

会 議 録

会 議 の 名 称	第 2 回茨木市提案公募型公益活動支援事業評価委員会
開 催 日 時	令和 3 年 2 月 12 日 (金) (午前・ <u>午後</u>) 1 時 30 分 開会 (午前・ <u>午後</u>) 4 時 00 分 閉会
開 催 場 所	茨木市立男女共生センター ローズ WAM 501・502 号室
議 長	山本 博史 氏 (追手門学院大学 地域創造学部 地域創造学科 教授)
出 席 者	【評価委員】 山本博史氏 (学識経験者)、百瀬真由美氏 (NPO 関係者)、高田和子氏 (地域活動関係者)、板倉幸司氏 (公募市民)、中野利絵氏 (公募市民) (5 人) 【事務局】 小西市民協働推進課長、山本市民協働推進課市民活動係長、 松井市民協働推進課職員 (3 人)
開 催 形 態	公開 (傍聴者 0 人)
議 題 (案 件)	(1) 事業報告について (2) 各団体による事業報告 (3) 質疑応答
配 布 資 料	・ 第 2 回茨木市提案公募型公益活動支援事業評価委員会次第 ・ 令和 2 年度茨木市提案公募型公益活動支援事業 報告事業一覧及び報告書類 (個人情報を含むため省略)

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題（案 件） ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事務局 山本委員長	開会及びあいさつ、本日の会議の概要説明 公開・非公開の決定について（すべて公開） ----- 事業報告開始 -----
団 体	【自由テーマ型事業】 事業名：微生物の働きを知る～発酵食品と私達-3～ 団体名：地球環境再生機構
担当課	【担当課 意見】 【質疑応答】 ・ オンラインでの講演会となり、大変だったことは何か ⇒自分たちだけでできるかどうかの検討に苦慮した。通信の安定性やトラブル発生時の対応を考慮し、業者へ委託した。 ・ 2回の日程の講演は、同じ方が2回参加されているのか ⇒1回目のみ、もしくは2回目だけの参加もあった。 ・ 広告の効果はどうだったか？ ⇒今回の講演会を何で知ったか、把握できた限りでは、チラシによるものが数名であり、知人や友人の紹介が多かった。対象が大人ばかりでなく子どもたちへの教育も兼ねたいと考えていることから、今回は学校にもチラシを配っている。 ・ 子どもに向けてというのは活動としていい方法だと思うので、今回学校に向けての広報に手応えを感じていれば是非続けてほしい。
団 体	【自由テーマ型】 事業名：リモート落語会 第一回茨木素人落語グランプリ 団体名：にぎわい亭一門
担当課	【担当課 意見】 【質疑応答】 ・ チラシの設置場所について ⇒落語家それぞれの知り合いや、グループ団体のつながりがある場所、商店街、観光協会、阪急と JR の駅のラック等に協力依頼をした。 ・ オンラインでの落語という今回の取り組みにより観てくれる層も広がると思うので、広告の仕方もチラシに限らず広い視野で考えてみてほしい。 ・ 目の前にお客さんがいないとやりづらかったという話も出たが、このような形でできたのはとてもよかったと思う。

団体	【自由テーマ型】 事業名：STAYHOME 特設情報サイト開発・運営事業 団体名：レクリエーションデザイン smile infeel 【担当課 意見】 【質疑応答】 ・閲覧数について ⇒立ち上げ当初は1日 200～300 回の閲覧だった。夏場は下がったが、冬に更新を増やし、チラシによる広告を行ったところ再び1日 200～300 回の閲覧があった。 ・見た人の反応は ⇒記事にコメント等は書けないようにしており、閲覧数のみの確認となっている。 ・記事執筆への報償費をまだ払っていないとのことだが、どのように支払うのか？ ⇒記事単価×執筆数で計算し、支払いをしようと考えている。
団体	【自由テーマ型】 事業名：茨木市内在住外国人への日本語教育コンテンツ事業 団体名：AHR 協同組合
担当課	【担当課 意見】 【質疑応答】 ・習熟度でクラス分けをしているのか？ ⇒その通りである。会話の授業は10人いると言葉が入り混じり、習得しづらくなるため、少人数のクラス設定としている。 ・純粋な市民団体として在住外国人をサポートする団体との連携はしているか？ ⇒まだできていない。できることがあれば協力していきたい。
団体	【自由テーマ型】 事業名：コロナウイルスに負けない Youtube への動画アップとスマホを楽しく使う講習 団体名：特定非営利活動法人茨木高齢者の会
担当課	【担当課 意見】 【質疑応答】 ・スマホ講習会のスタッフの体制は。 ⇒講師が1名、質問に答えるスタッフが4～5名。 ・動画撮影や編集、アップができるのは現在何名で、今後はどう育成するのか。

	⇒2～3名。団体内で講習会を開き、8名ほど参加してもらっている。 ・動画の撮影、編集、アップロードを自分たちで行われることにより他の高齢者グループにとっても刺激になると思う。引き続き頑張っていたきたい。
団体	【自由テーマ型】 事業名：いばらきアンブレラスカイプロジェクト 団体名：シゲイズム・ヒゲノミクス AquaNote 共同体
担当課	【担当課 意見】 【質疑応答】 ・今後の活動展開について ⇒資金面や運営に関しては課題が残っており、今後の具体的な目処は立っていない。1回きりにならないよう次の手を考えていきたい。 ・Web 広告について ⇒SNS 広告を利用。5,000 円の経費で延べ 10,000 人に見てもらうことができた。リンク先へのクリックは数百件だったが、一定数の人には見てもらえていたと認識している。
団体	【自由テーマ型】 事業名：ひとり親家庭の学習サポート 団体名：サポートユニオン withYOU
担当課	【担当課 意見】 【質疑応答】 ・教室には何名入れるのか。 ⇒現状、生徒 4 人に対して大人 4 名程度 ・せっかく継続的に行っているのに、もう少し定員を増やせないのか。 ⇒場所の確保はスタートした時から抱えている課題。自分たちの事務所以外のところで行えたら良いとは思っているが、経済面から踏み出せずにいる。
団体	【文化芸術振興事業】 事業名：0 歳からの おうちでたのしむえんそうかい 団体名：一般社団法人アマービレフィルハーモニー管弦楽団
担当課	【担当課 意見】

	【質疑応答】 ・動画を観た方からの反応はあったか ⇒おうちで子供と一緒に観たという声は聞いており、何人かの方にはしっかり届いていると認識している。 ・配信期間は。 ⇒特に期限は考えていない。 ・視聴回数を増やす取り組みをされてはと思う。例えば子どもが興味を持ちそうなものを後ろに飾っておいてみる、など。
団体	【文化芸術振興事業】 事業名：real SOU #5・#6 「SOU」のほんもの作品展 団体名：One Art Project
担当課	【担当課 意見】 【質疑応答】 ・周知方法は。 ⇒団体の HP、SNS に加えて、市内各地や関西圏の美術館に広報物を設置。 ・来場者の反応は。 ⇒作品については、好みも感想も人によりかなり異なる。人の感性は様々だと体感するので、今後も多様な表現、形のものを紹介していきたい。 ・参加者に作品の名前をつけてもらう等、参加型としている点がよかったと思う。
山本委員長	他に意見はないか。以上で報告を終了する。事務局から連絡事項はないか。
事務局	次回は、2月15日、午後1時30分から、ローズ WAM404・405 号室で開催予定。
山本委員長	以上で、第2回茨木市提案公募型公益活動支援事業評価委員会は閉会とする。